

# 環境経営レポート



**三洋紙業株式会社**

**オーシャンパッケージ株式会社**

**2023年度（対象期間：2023年4月～2024年3月）**

**発行日：2024年7月1日**

## 1. 組織の概要

- ・事業所名及び代表者氏名

三洋紙業株式会社  
代表取締役 齊田 守

- ・所在地

三洋紙業株式会社：東京都足立区西伊興 3-15-25  
三洋紙業(株) 第三倉庫：東京都足立区西伊興 2-8-8  
オーシャンパッケージ株式会社：埼玉県川口市東領家 5-6-18

- ・環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

三洋紙業株式会社 HP：<http://www.sanyoshigyo.com/>  
営業本部 本部長 平田 則夫 TEL：03-3897-7181 FAX：03-3897-7198  
メールアドレス [hirata@sanyoshigyo.com](mailto:hirata@sanyoshigyo.com)

- ・事業活動の内容

ディスプレイ、紙器ノベルティ商品、ジグソーパズル、商業印刷物の製造及びサイン事業

- ・事業の規模

主要製品の売上金額	三洋紙業(株)	2,320,447千円/2023年度
	オーシャンパッケージ(株)	211,440千円/2023年度 (2023年4月～2024年3月)

2023年4月現在

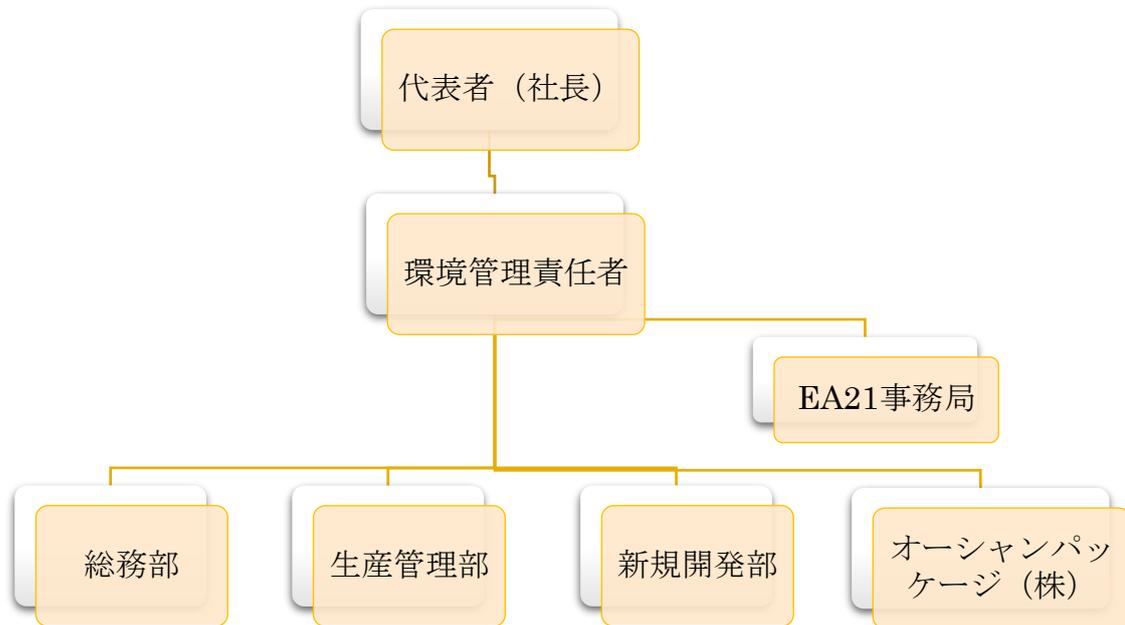
	三洋紙業(株)	第三倉庫(三洋紙業(株))	オーシャンパッケージ(株)
従業員数	40名	無人	18名
延床面積	895 m <sup>2</sup>	231 m <sup>2</sup>	1,860 m <sup>2</sup>

## 2. 対象範囲

- ・登録組織名：三洋紙業株式会社

- ・対象事業所：三洋紙業(株)：東京都足立区西伊興 3-15-25  
三洋紙業(株) 第三倉庫：東京都足立区西伊興 2-8-8  
オーシャンパッケージ(株)：埼玉県川口市東領家 5-6-18

### 3. エコアクション 21 実施体制



役割・責任・権限	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営における課題とチャンスの明確化</li> <li>・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・ 環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・情報・人を用意</li> <li>・ 環境管理責任者を任命</li> <li>・ 代表者による全体の評価と見直しを実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営システムを構築・運用する（代表者から E A 2 1 の権限を委任）</li> <li>・ 実施体制の構築（組織図及び役割・責任・権限）</li> <li>・ 環境目標・環境活動実施計画書/実績表の作成</li> <li>・ 教育・訓練の実施を指示</li> <li>・ 環境上の緊急事態への準備・対応</li> <li>・ 環境活動レポート作成</li> <li>・ 環境活動の取り組み結果を代表者へ報告</li> </ul>
EA21 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E A 2 1 の推進（環境管理責任者の指示を受けて）</li> <li>・ 環境への負荷及び取組チェック実施</li> <li>・ 環境関連法規等の取りまとめ表作成と遵守評価実施</li> <li>・ 環境関連文書・記録の管理</li> </ul>
総務部長 生産管理部次長 新規開発部次長 オーシャンパッケージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部環境情報の窓口（総務部）</li> <li>・ 環境目標及び環境活動計画の実施・確認・評価、達成状況の報告</li> <li>・ 環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理</li> <li>・ 実施上の問題点の是正・予防処置実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・ E A 2 1 で決められた各自の役割を実施</li> </ul>

## 4. 環境経営方針

# 環境経営方針

## 環境理念

三洋紙業株式会社とオーシャンパッケージ株式会社は紙器製造販売事業を通じて環境に優しい商品の提案と拡販を行い、エコアクション21環境経営システムの継続的改善をベースに事業活動を進め、環境に優しい企業を目指します。

## 行動方針

1. 省エネルギー化を進め、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化の防止に努めます。
2. 省資源で仕事を進め廃棄物の発生量を低減します。
3. 水使用量の削減に努めます。
4. 物品購入の際は、グリーン購入に努めます。
5. 環境に優しい紙製品の生産に努めます。
6. 環境関連法規等を遵守すると共に、内外に環境改善への活動を約束し、環境コミュニケーションを通じて公表します。

制定：2021年7月1日

三洋紙業株式会社

オーシャンパッケージ株式会社

代表取締役

齋田

守



## 5-1. 三洋紙業 (株) : 環境経営目標・実績

### 中長期目標

	基準年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
1. 二酸化炭素排出量				
・ 電力 (kg-CO2)	14,637	1%削減	1%削減	2%削減
・ ガソリン (kg-CO2)	50,421	2%削減	2%削減	3%削減
・ CO <sub>2</sub> 合計 (kg-CO2)	65,058	1.8%削減	1.8%削減	2.8%削減
2. 廃棄物排出量				
・ 一廃 (t)	16.54	1%削減	1%削減	2%削減
・ 産廃(廃プラ・金属くず・木くず) (t)	13.72	1%削減	1%削減	2%削減
・ 産廃(古紙:有価物) (t)	7.99	1%削減	1%削減	2%削減
3. 水使用量 (m <sup>3</sup> )	277	2%削減	2%削減	2%削減
4. 環境対応商品販売 紙のミルフィーユ (円)	¥2,310,000	103% ¥2,380,000	106% ¥2,450,000	109% ¥2,520,000

※基準年度は 2022 年度

※CO<sub>2</sub>排出係数は、2022 年度 TEPCO の調整後排出係数 0.376kg-CO<sub>2</sub>/kWh を使用した。

### 2023 年度運用結果 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)

	基準年度	目標		実績		評価
		数値	削減率	数値	削減率	
1. 二酸化炭素排出量						
・ 電力 (kg-CO2)	14,637	14,491	1.0%	14,044	4.1%	○
・ ガソリン (kg-CO2)	50,421	49,413	2.0%	47,586	5.6%	○
CO <sub>2</sub> 合計 (kg-CO2)	65,058	63,904	1.8%	61,630	5.3%	○
・ 灯油 (kg-CO2)	—	—	—	359	—	—
・ 液化石油ガス(LPG) (kg-CO2)	—	—	—	170	—	—
CO <sub>2</sub> 総合計 (kg-CO2)	65,058	63,904	1.8%	62,159	4.5%	○
2. 廃棄物排出量						
・ 一廃 (t)	16.54	16.38	1.0%	11.90	28.1%	○
・ 産廃(廃プラ・金属くず・木くず) (t)	13.72	13.58	1.0%	7.25	47.2%	○
・ 産廃(古紙:有価物) (t)	7.99	7.91	1.0%	9.39	-17.5%	×
3. 水使用量 (m <sup>3</sup> )	277	271	2.0%	252	9.0%	○
4. 環境対応商品販売 紙のミルフィーユ (円)	¥2,310,000	¥2,380,000	3%増	¥2,205,592	4.5%減	×

※基準年度は 2022 年度

## 5-2. オーシャンパッケージ(株)：環境経営目標・実績

### 中長期目標

	基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
1. 二酸化炭素排出量				
・電力 (kg-CO2)	61,481	1%削減	1%削減	1%削減
・ガソリン (kg-CO2)	6,048	2%削減	2%削減	2%削減
・CO <sub>2</sub> 合計 (kg-CO2)	67,534	1.1%削減	1.1%削減	1.1%削減
2. 廃棄物排出量				
・一廃 (t)	0.51	1%削減	1%削減	1%削減
・産廃(廃プラ・金属くず・木くず) (t)	4.04	1%削減	1%削減	1%削減
・産廃(古紙：有価物) (t)	209.73	1%削減	1%削減	1%削減
3. 水使用量 (m <sup>3</sup> )	198	5%削減	5%削減	5%削減
4. 環境対応商品販売(件)	(委託製造の為0)	—	—	—

※基準年度は2022年度

※CO<sub>2</sub>排出係数は、2022年度 TEPCO の調整後排出係数 0.376kg-co2/kWh を使用した。

### 2023年度運用結果 (2023年4月～2024年3月)

	基準年度	目標		実績		評価
		数値	削減率	数値	削減率	
1. 二酸化炭素排出量						
・電力 (kg-CO2)	61,481	60,866	1.0%	60,407	1.7%	○
・ガソリン (kg-CO2)	6,048	5,927	2.0%	5,826	3.7%	○
CO <sub>2</sub> 合計 (kg-CO2)	67,534	66,798	1.1%	66,233	1.9%	○
・灯油 (kg-CO2)	—	—	—	—	—	—
・液化石油ガス(LPG) (kg-CO2)	—	—	—	23.7	—	—
CO <sub>2</sub> 総合計 (kg-CO2)	67,534	66,798	1.1%	66,257	1.9%	○
2. 廃棄物排出量						
・一廃 (t)	0.51	0.51	1.0%	0.48	5.9%	○
・産廃(廃プラ・金属くず・木くず) (t)	4.04	4.00	1.0%	1.96	51.5%	○
・産廃(古紙：有価物) (t)	209.73	207.63	1.0%	250.63	-19.5%	×
3. 水使用量 (m <sup>3</sup> )	198	188	5.0%	146	26.3%	○
4. 環境対応商品販売(件)	(委託製造の為0)	—	—	—	—	—

※基準年度は2022年度

## 6. 環境経営計画・取組結果と評価、次年度の取組内容

### (1) 二酸化炭素排出量の削減

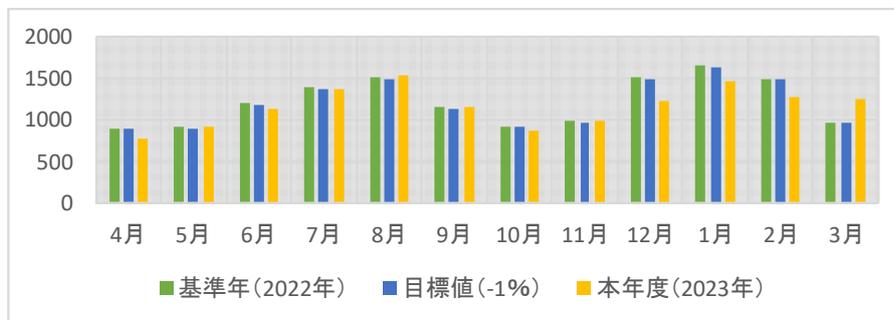
#### ① 電力

※CO2 排出係数は、2022 年度 TEPCO の調整後排出係数 0.376kg-CO2/kWh を使用

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
基準年を 2022 年度に更新 ①エアコンの温度管理 ②不在時の消灯 ③長時間使用しない PC やモニターの電源オフ ④クールビス・ウォームビス運動 ⑤業務効率を上げ残業を減らす ⑥ブラインドの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みや外出時の消灯は定着している。</li> <li>・冷房や暖房効率を上げるため、ブラインドやカーテン、事務所ではサーキュレーターや加湿器を併用し対応した。</li> <li>・工場では空調服を着用したが、機械の放熱もあり、温度調節が課題となっている。</li> </ul> <p>【評価】 従業員の体調、作業効率に留意しながらも節電は意識できていた。仕事が重なったことによる残業の増加、猛暑などで電力使用量が増える要因はあったが、三洋、オーシャン共に目標を達成できたのは良かった。</p>	本年度の取組を継続して実施する。 作業効率を上げ残業の削減を目指す。 また無駄をなくし、こまめな節電に努める。

#### 三洋紙業(株)

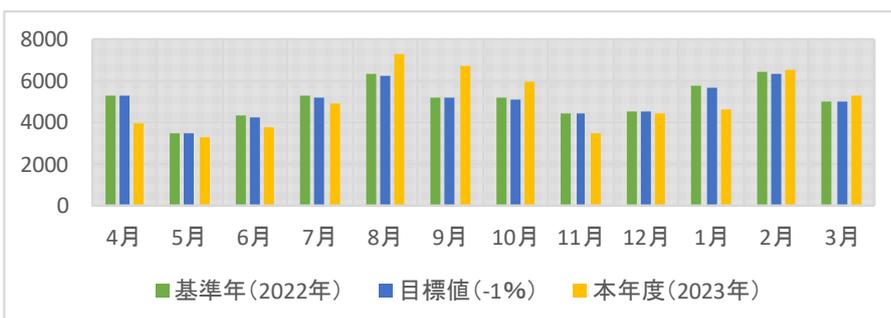
電力(kg-CO2)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	897	915	1203	1398	1516	1154	919	987	1516	1663	1504	966	14637
目標値(-1%)	888	906	1191	1384	1501	1143	909	978	1501	1646	1489	956	14491
本年度(2023年)	777	928	1125	1381	1532	1169	880	999	1238	1474	1280	1261	14044



2023 年  
※5月～9月クールビス

#### オーシャンパッケージ(株)

電力(kg-CO2)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	5339	3510	4315	5274	6357	5234	5192	4448	4573	5744	6437	5059	61481
目標値(-1%)	5286	3475	4272	5221	6294	5181	5140	4403	4527	5686	6373	5008	60866
本年度(2023年)	3939	3336	3780	4932	7326	6732	5965	3490	4449	4673	6495	5290	60407



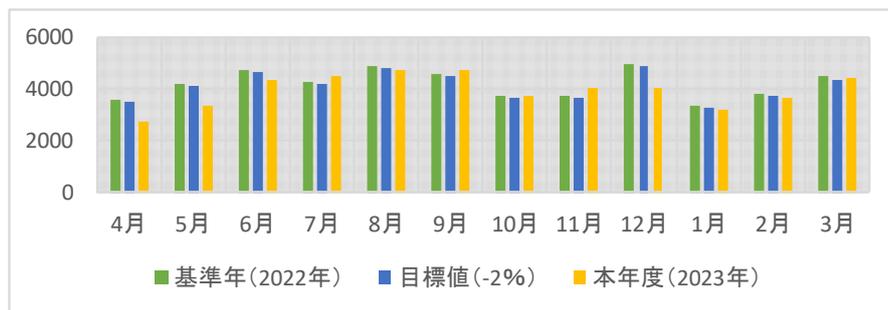
2023 年  
※抜き部門で引き続き空調服(ベスト)を着用

## ② ガソリン

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
<p>基準年を 2022 年度に更新</p> <p>①タイヤの点検 ②営業ルートを最短距離になるように計画する ③メンテナンス、エコドライブの徹底 ④公共交通機関の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•タイヤの定期的な点検やメンテナンスの声掛けを実施。</li> <li>•三洋オーシャン共に、ガソリンの使用量が削減できている。</li> <li>•メンテナンスについては個々に留意し、GS の方からもアドバイスをいただいている。</li> </ul> <p>【評価】 車の取り扱いから、走行の仕方、ルートの見直し、無駄な訪問を無くすことなどで、結果的に十分な削減が出来た。今後も継続するよう指示を出した。</p>	<p>本年度の取組を継続して実施する。 引き続き日頃のメンテナンスも忘れず、エコドライブを実施していく。 可能な限り、公共交通機関を利用する。</p>

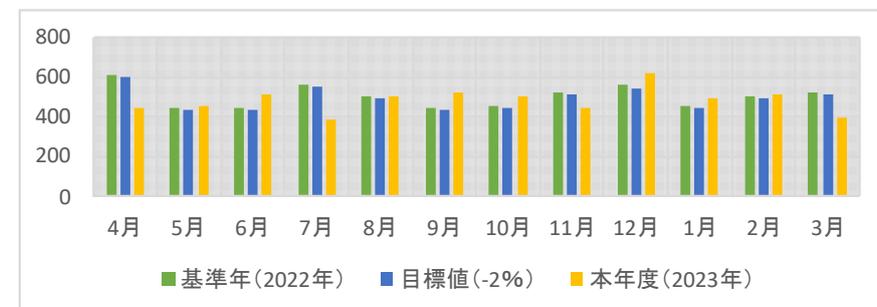
### 三洋紙業(株)

ガソリン(kg-CO2)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	3622	4184	4774	4298	4883	4581	3706	3765	5006	3331	3789	4480	50421
目標値(-2%)	3549	4101	4679	4212	4786	4490	3632	3690	4906	3265	3713	4390	49413
本年度(2023年)	2712	3396	4378	4475	4760	4755	3711	4046	4039	3219	3647	4450	47586



### オーシャンパッケージ(株)

ガソリン(kg-CO2)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	613	442	449	567	507	448	458	523	558	459	499	525	6048
目標値(-2%)	601	433	440	556	497	439	449	512	547	450	489	515	5927
本年度(2023年)	449	458	514	390	506	526	500	448	621	498	517	399	5826



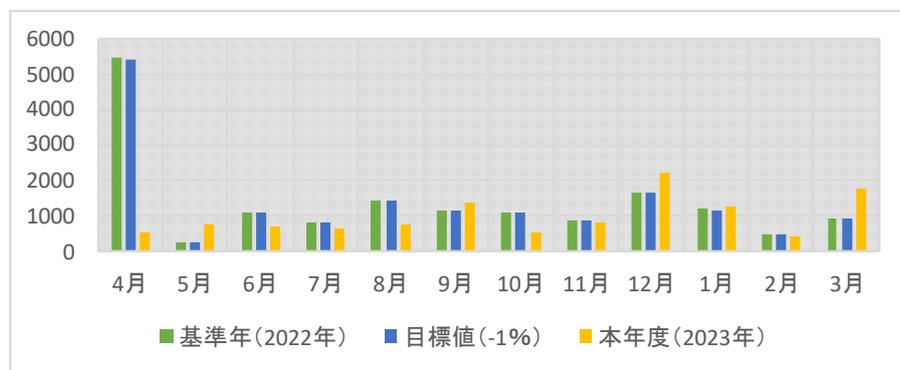
## (2) 廃棄物排出量の削減

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
基準年を 2022 年度に更新  ①両面コピー、ペーパーレスの推進 ②紙類を分別し、資源化 ③一般・産業廃棄物の削減 ④産廃の分別管理 ⑤マニフェストの管理 ⑥作業場の日々の整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の分別を徹底した結果、一般廃棄物については、三洋オーシャン共に排出量を削減できた。</li> <li>・オーシャンパッケージでは 2020 年から始めた巡回活動により、不要物を溜めることなく作業場が整然としている。</li> <li>・産廃は仕事の状況により、古紙の有価物が増加した。</li> </ul> <p>【評価】 仕事の状況によって排出量も変動するが、管理次第で上下する。出せる物は有価物として、しっかりと出していくこと。</p>	引き続き両面コピーやペーパーレスの推進、分別、資源化を実施する。 会議資料や提出・届出書等の電子化を更に進めていく。

### ①一般廃棄物

#### 三洋紙業㈱

一般廃棄物(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	5476	237	1121	832	1457	1151	1103	900	1667	1189	486	922	16541
目標値(-1%)	5421	235	1110	824	1442	1139	1092	891	1650	1177	481	913	16376
本年度(2023年)	548	742	716	657	783	1403	531	804	2209	1265	443	1801	11901



2022 年

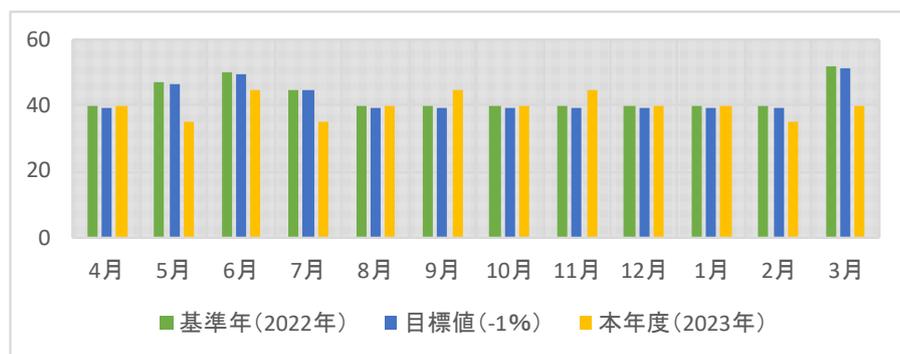
※4 月は第三倉庫の整理で廃棄物が増加した

2023 年

※12 月は大掃除で不要物をまとめて廃棄した

#### オーシャンパッケージ㈱

一般廃棄物(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	40	47	50	45	40	40	40	40	40	40	40	52	514
目標値(-1%)	40	47	50	45	40	40	40	40	40	40	40	51	509
本年度(2023年)	40	35	45	35	40	45	40	45	40	40	35	40	480



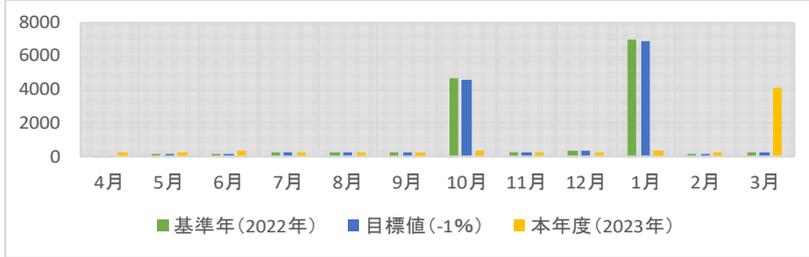
※2020 年に発足した見回り隊により工場内が整理整頓され、廃棄物の削減にも繋がっている

## ②産業廃棄物

三洋紙業㈱

産業廃棄物（廃プラ・木くず・金属くず）

産廃(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	95	128	170	219	228	217	4642	235	333	7014	182	256	13715
目標値(-1%)	94	126	168	217	225	215	4595	232	329	6944	180	253	13578
本年度(2023年)	250	299	348	266	252	250	350	277	294	326	221	4120	7252



2022年

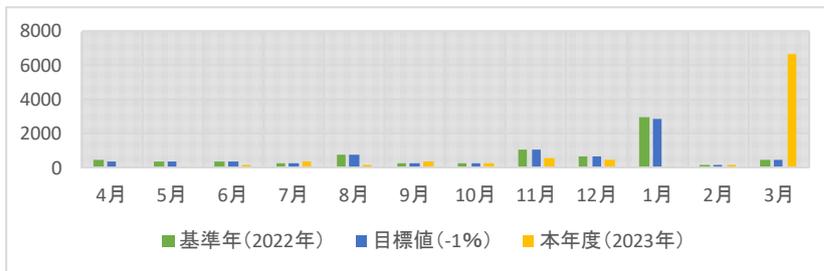
※10月、1月に第三倉庫の  
抜き型やパレットを処分

2023年

※3月に第三倉庫の片付け  
をし、パレットを処分

産業廃棄物（古紙：有価物）

産廃(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	412	376	354	279	772	260	245	1035	704	2929	128	493	7987
目標値(-1%)	408	372	350	276	764	257	243	1025	697	2900	127	488	7907
本年度(2023年)	90	108	119	369	139	350	231	596	456	107	156	6664	9385



2022年

※1月に年末に片付けた古紙  
を処分

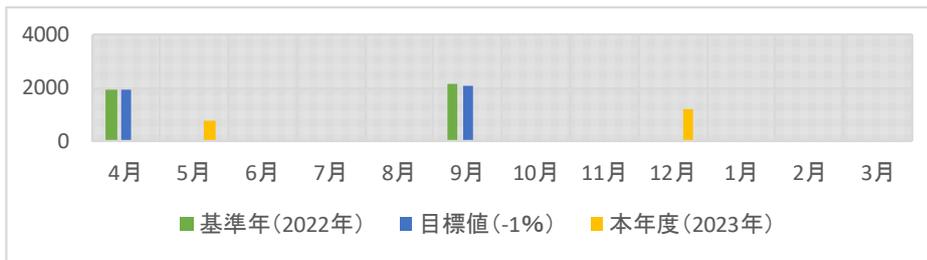
2023年

※3月に第三倉庫の片付けで  
大量の紙ごみを排出

オーシャンパッケージ㈱

産業廃棄物（廃プラ・木くず・金属くず）

産廃(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	1924	0	0	0	0	2120	0	0	0	0	0	0	4044
目標値(-1%)	1905	0	0	0	0	2099	0	0	0	0	0	0	4004
本年度(2023年)	0	767	0	0	0	0	0	0	1195	0	0	0	1962



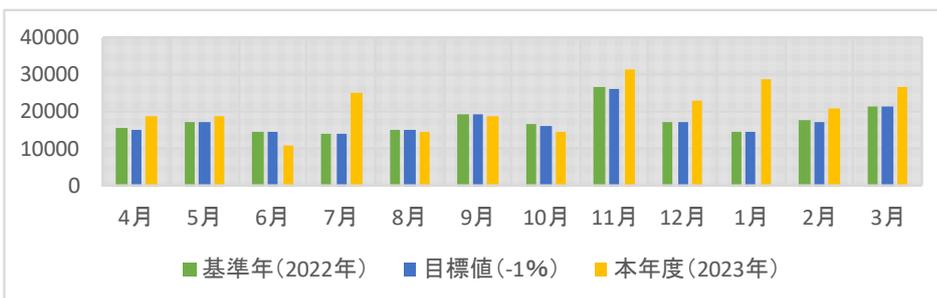
2023年

※5月にパレットと事務  
椅子を処分

※12月の大掃除で、パ  
レット等を処分

産業廃棄物（古紙：有価物）

産廃(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	15449	17270	14450	14050	15170	19420	16510	26600	17100	14660	17460	21588	209727
目標値(-1%)	15295	17097	14306	13910	15018	19226	16345	26334	16929	14513	17285	21372	207630
本年度(2023年)	18560	18590	10872	24889	14310	18600	14790	31460	22900	28530	20690	26440	250631

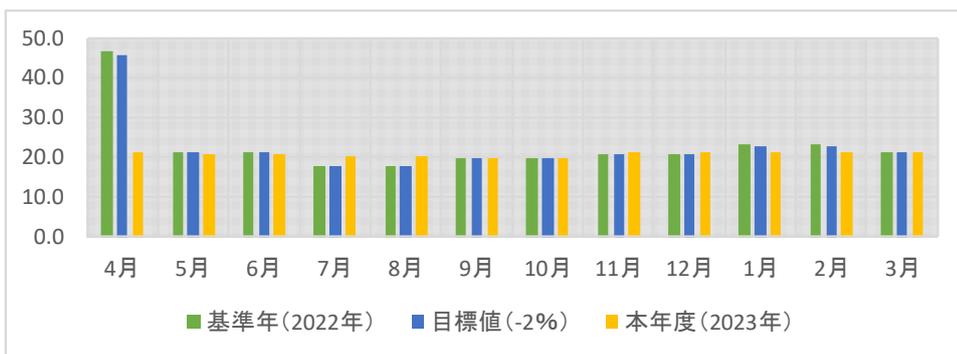


### (3) 水使用量の削減

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
基準年を2022年度に更新  ①給排水状態や使用量に異常があれば原因を調べ改善する ②節水シールの点検、貼り付け ③水道メーターでの定期的な漏水チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>三洋もオーシャンも節水が徹底され、使用量も安定して目標が達成できた。</li> </ul> <b>【評価】</b> 社内に節水意識は浸透している。定期的な漏水チェックや節水を継続していく。	本年度の取り組みを継続して実施する。

#### 三洋紙業(株)

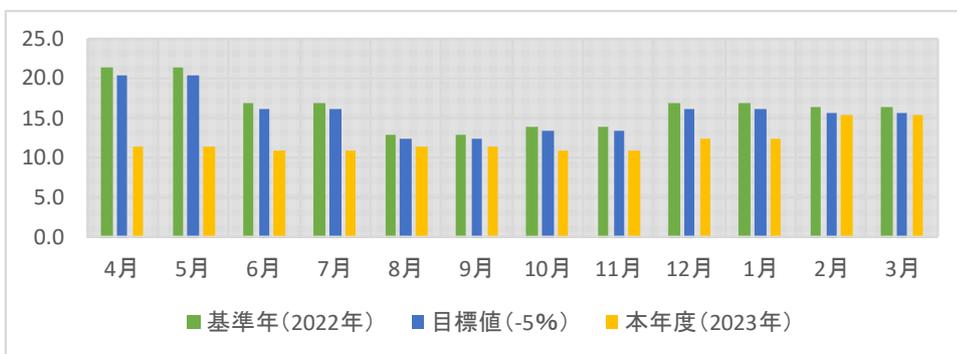
水使用量(m <sup>3</sup> )	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	47.0	21.5	21.5	18.0	18.0	20.0	20.0	21.0	21.0	23.5	23.5	21.5	276.5
目標値(-2%)	46.1	21.1	21.1	17.6	17.6	19.6	19.6	20.6	20.6	23.0	23.0	21.1	271.0
本年度(2023年)	21.5	21.0	21.0	20.5	20.5	20.0	20.0	21.5	21.5	21.5	21.5	21.5	252.0



2022年  
 ※4月 2階トイレの水漏れ修理後は使用量が安定した

#### オーシャンパッケージ(株)

水使用量(m <sup>3</sup> )	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	21.5	21.5	17.0	17.0	13.0	13.0	14.0	14.0	17.0	17.0	16.5	16.5	198.0
目標値(-5%)	20.4	20.4	16.2	16.2	12.4	12.4	13.3	13.3	16.2	16.2	15.7	15.7	188.1
本年度(2023年)	11.5	11.5	11.0	11.0	11.5	11.5	11.0	11.0	12.5	12.5	15.5	15.5	146.0

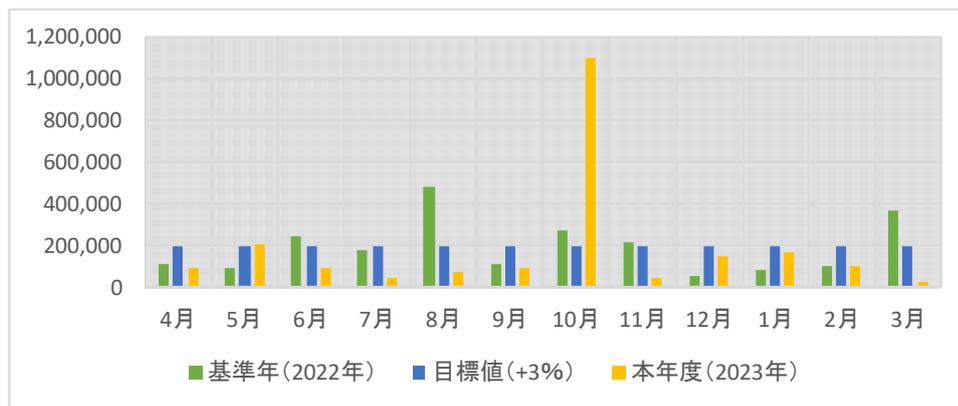


#### (4) 環境配慮製品の開発・販売促進

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
基準年を 2022 年度に更新 ①展示会への出展などによる販売の促進 ②EC サイトでの販売促進 ③より環境負荷の小さな原材料の検討	・海外からの注文は増加している。 【評価】 在庫の管理を見直し、在庫負担を軽くする。その上で販売強化を継続し、目標を達成出来るよう努力する。	本年度の取組を継続して実施する。 販売数の減少への対策、インターネットによる宣伝、販売強化などを引き続き検討する。

#### 三洋紙業(株)

売上(円)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年(2022年)	114,544	93,094	239,650	175,294	478,170	110,092	268,996	219,786	55,420	82,252	98,620	369,697	2,305,615
目標値(+3%)	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	198,275	2,379,300
本年度(2023年)	89,375	209,215	95,527	48,290	71,285	94,435	1,101,055	41,600	150,910	171,520	104,480	27,900	2,205,592



#### ■紙のミルフィーユ出店等の状況

- ・ 4月 東京レインボープライド 2023 に商品提供
- ・ 7月 コレド室町の誠品生活での取扱い開始
- ・ 8月 足立道具店 MARKET 出展
- ・ 9月 #Tokyo Tokyo BASE(羽田空港)に出張展示販売

## 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りで、2024年4月10日遵守評価の結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	適用される事項 (事業活動、施設、物質等)	遵守状況の確認・評価
廃棄物処理法 足立区廃棄物条例（三洋）	廃プラ等の産廃	委託契約等 OK
廃棄物処理法 川口市条例（オーシャン）	廃プラ等の産廃	委託契約等 OK
消防法 （三洋・オーシャン）	消防用設備点検	届出・点検結果 OK
自動車リサイクル法 （三洋・オーシャン）	営業用乗用車	届出 OK
フロン排出抑制法 （三洋・オーシャン）	業務用エアコン	簡易点検結果 OK

## 8. 代表者による全体評価と見直しの結果

年々深刻化する環境問題、中でも猛烈な熱波や大雨、干ばつなど気候変動の影響は世界各地にみられ、その被害も甚大なものとなっています。

環境問題の解決の一助となるべく、弊社でもSDGsやエコアクション21に取り組んでおります。二酸化炭素排出量の削減のための工夫や、従来の使用後は廃棄という一方通行の経済活動「リニアエコノミー」から、廃棄物を管理し持続可能とする循環型経済「サーキュラーエコノミー」への移行を念頭に置き、廃棄物の分別の徹底を周知、継続してまいります。

本年度は全ての目標値を2022年度に見直しました。取組としては二酸化炭素排出量、水使用量、一般廃棄物および産廃の廃プラ・金属くず・木くずなどの削減で目標を達成できました。産廃の古紙（有価物）については三洋紙業、オーシャンパッケージ共に増加となりましたが、しっかり分別できた結果と受け止めております。

三洋紙業グループは、総合印刷紙器メーカーとして「紙で地球を守る」というコンセプトを軸に、循環型素材である紙製品の企画・開発・製造を通じて今後も社会に貢献してまいります。